

子どもたちの学力向上のために

平成20年度全国学力・学習状況調査では、教科（国語，数学）の調査以外に生活習慣や学習習慣等についての調査も行われました。本県の状況等について課題が見られたことの一例を、次に紹介します。

子どもたちの学力向上には、家庭におけるよりよい生活習慣及び学習習慣の形成が欠かせません。子どもたちの学力向上に向け、ご理解とご家庭でのご指導をよろしくお願いします。

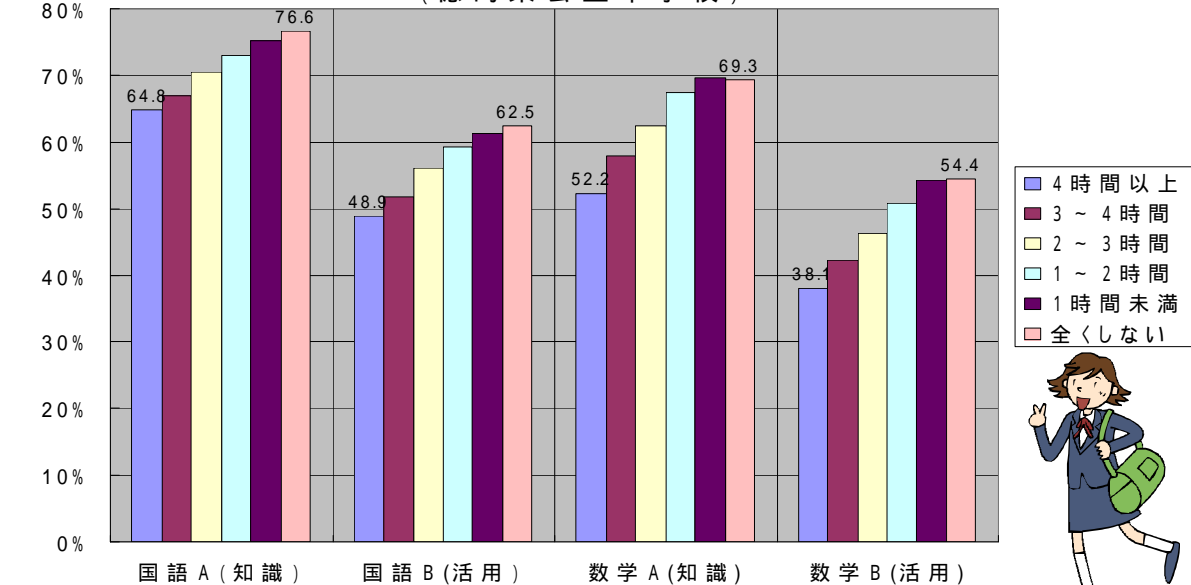
【特にお願いしたいこと】

1 規則正しい生活が送れるようにしてください。

「早寝・早起き・朝ごはん」が生活の基本！
テレビやテレビゲームは時間を決めて！

テレビゲームをする時間が長くなるほど、平均正答率が低くなっています。

1日当たりのテレビゲームをする時間と平均正答率
(平均正答率)
(徳島県公立中学校)

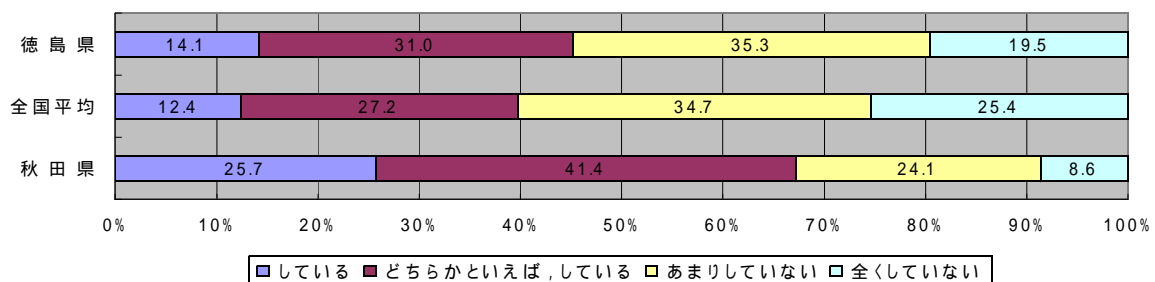


2 家庭学習がきちんとできるようにしてください。

学校の宿題が家庭学習の基本！
学校の授業の予習・復習を計画的に！

例えば、学力の定着状況が良好な秋田県の中学生は、授業の予習・復習もきちんとしています。

家で学校の授業の復習をしている生徒の割合



(参考)

平成20年度全国学力・学習状況調査について

1 調査の概要

(1) 実施日時 平成20年4月22日(火)

(2) 調査内容

対象 中学校第3学年の全生徒(小学校第6学年の全児童)

教科に関する調査 国語, 数学(算数)

A 「知識」に関する問題

身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や, 実生活において不可欠で常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など

B 「活用」に関する問題

知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や, 様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などにかかわる内容など

生活習慣・学習習慣等に関する質問紙調査

(3) 実施状況(公立中学校等)

実施学校数 90校

実施生徒数 約6,700人

2 教科の調査結果 公立学校のみ。()内は平成19年度の結果。

平均正答率 (%)	A 「知識」に関する問題			B 「活用」に関する問題		
	徳島県	全国	差	徳島県	全国	差
小学校国語	65.6 (80.6)	65.4 (81.7)	+0.2 (-1.1)	50.3 (58.0)	50.5 (62.0)	-0.2 (-4.0)
小学校算数	73.9 (81.6)	72.2 (82.1)	+1.7 (-0.5)	50.7 (61.4)	51.6 (63.6)	-0.9 (-2.2)
中学校国語	73.6 (82.2)	73.6 (81.6)	±0.0 (+0.6)	59.5 (71.0)	60.8 (72.0)	-1.3 (-1.0)
中学校数学	66.7 (76.4)	63.1 (71.9)	+3.6 (+4.5)	51.2 (61.8)	49.2 (60.6)	+2.0 (+1.2)

本年度調査は昨年度より難しくなっており, 各教科の平均正答率が低くなっています。

中学校の「知識」に関する問題について

国語・数学とも昨年度に引き続き全国平均以上となりましたが, 一部課題が見られた問題もありました。

がんばっています



もう一息です

中学校の「活用」に関する問題について

数学は昨年度に引き続き全国平均を上回りましたが, 国語は今年度も全国平均を下回りました。